

☆☆☆毎月8日は畜舎一斉消毒の日☆☆☆

イネWCSの利用について

2011.12.11-13 市場研修会 おおいた肉用牛振興協議会

1. 給与の注意点

・給与はラッピング後1か月以降から、開封後は速やかに給与

(1) 飼料成分

参考成分(単位:%)		イネWCS	イタアンライグラスサイレージ	稲ワラ	とうもろこしサイレージ
		黄熟期	開花期/1番草		黄熟期
水分	(原物中)	62.7	76.4	12.2	73.9
粗蛋白質	(乾物中)	7.0	9.7	5.4	8.0
粗繊維	(乾物中)	26.3	34.7	32.3	22.7
TDN	(乾物中)	55.9	57.6	42.9	65.9

出典: 日本草地畜産種子協会HP、日本標準飼料成分表

・粗蛋白質(乾物中)が7%程度(良質乾草より少ない)

→ 適切に他の飼料を給与し、蛋白質不足にならないよう注意
(特に授乳期や妊娠末期)

・嗜好性は良いが、過剰給与は×

(過肥による受胎率の低下や難産の危険性)

→ 牛を栄養状態を見ながら給与しましょう!!

(2) 水分

・収穫時期、機械体系等により水分のバラつきが大きい

→ 飼料成分のバラつきも大きい

(県の発酵品質試験結果より抜粋)

体系	120日調製後水分(%)
中型ロールベア①	67.4
中型ロールベア②	53.9
大型ロールベア	66.1
専用収穫機(コンバイン)	67.0
専用収穫機(フレール)	57.9

飼料分析により成分を確認し、適切に給与しましょう!!

2. 肉用繁殖牛への給与例（参考）

(1) 良質乾草との併用給与例

（単位：原物 kg）

	分娩前2～3か月	授乳期	離乳後
イネWCS	10～13	10～13	7～10
良質乾草	4～5	4～5	3～4
配合飼料		2～3	

※良質乾草は乾物中CP12%、TDN60%とした。配合飼料は乾物中CP16%、TDN78%とした。

(2) 低品質乾草との併用給与例

（単位：原物 kg）

	分娩前2～3か月	授乳期	離乳後
イネWCS	7～10	7～10	7～10
低品質乾草	4～5	4～5	4～5
配合飼料	1.5～2	3～4	

※低品質乾草は乾物中CP8%、TDN50%とした。配合飼料は乾物中CP16%、TDN78%とした。

出典：稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル（2011）

※多給例や子牛への給与例もありますが、より注意が必要です。振興局に相談してください

3. 保管の注意点

- ・保管は、排水が良好で平坦な場所に縦置き2段重ねまで
- ・ラップに穴が空いた場合は、速やかに専用のテープで補修
- ・カラスやネズミの食害を受けやすいので、防鳥ネット等で対策



【悪い例】

※ご不明な点は、最寄りの振興局にお尋ね下さい。